



こんにちは、岡田よしひでです

2021年3月28日 発行
県議会活動報告ニュース
NO.76

自宅 南州市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南州市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

海洋堂なんこくオープン

宇宙船を模した鉄筋三階建ての海洋堂 SpaceFactory なんこく（南州市ものづくりサポートセンターの愛称で指定管理者は（株）海洋堂高知）が21日、オープン。現地での開館記念式典に出席しました。雨天に問わず家族連れら約2800人が来館。多くのフィギアに出会い、工作体験ができ、からくり半蔵をはじめ南国市ゆかりのものづくりの先陣も紹介されています。中心市街地の活性化につながることを期待します。

入場無料（一部有料）。開館は、午前10時～午後6時で、火曜休館。



海洋堂スペースファクトリーなんこく（南州市=3月19日）

原発ゼロ、介護へ国庫負担増を

日本共産党の米田稔県議は、福島原発事故から丁度10年、未だに3万7千人が避難を強いられている、汚染水の問題も深刻、原発ゼロに進むべきではないか、知事の考えを聞きました。

知事は、原発はひとたび事故を起こすと甚大な被害をもたらす、復旧・復興にも長い年月を要する、こうしたリスクを考えれば、原発に依存しない社会をめざし、原発への依存度を徐々に減らしていくべきであると考えている、と答えましたが、原発ゼロという言葉はありませんでした。

新型コロナ以前から介護事業所の経営難が続いています。特に2015年に介護報酬が4・48%も引き下げられたことが影を落としています。介護人材の不足も深刻です。介護報酬を上げれば、保険料や利用料のアップとなり、自己負担が増える現在の仕組みに問題があります。改善のためには国庫負担を引き上げる必要があります。

知事は、所得の低い高齢者の保険料の軽減や介護職員の処遇改善などに、消費税増税分を財源とした別枠での公費が投入されている、給付と負担のバランスを図りつつ、持続可能な制度となるよう、全国知事会などと国への提言活動に務めると答弁。しかし保険料抑制には国庫負担増が必要です。

地元の八松公民館が完成



おむすび通信 (76)

工期が遅れて気をもんでいた地元の八松公民館がとうとう完成しました。築約60年を経た旧公民館の移転新築です。車が横付けできるようになり利便性が高まりました。3月28日（日）には10時から17時までカギを開けて、皆さんに自由に見ていただくようにしています。7年前から1世帯月2千円、昨年度から月千円の積立を行ってきたことに加えて、令和2年度コミュニティ助成事業を申請して建設の運びとなりました。公民館建設委員長として皆さんに深く感謝しています。